

会 議 録

審議会 of 名称	令和4年 第6回桶川市公共下水道事業審議会
事務局	都市整備部下水道課
開催日時	令和4年11月8日(火) 午前10時から10時45分
開催場所	桶川市役所 3階 303・304会議室
出席者氏名 (委員)	<p>■ 1号委員：作山 康 白根 勉 檀原 武</p> <p>■ 2号委員：糸井 政樹 仲又 清美</p> <p>■ 3号委員：木村 良雄</p> <p>■ 4号委員：小川 圭一 木村 尚之 田中二三子 吉田 洋子</p> <p style="text-align: right;">(各号委員ごとにアイウエオ順)</p>
欠席者氏名 (委員)	なし
事務局職員	<p>都市整備部：沖田部長 瀧本副部長 中村副参事</p> <p>下水道課：稲橋副参事兼下水道課長 飯島副課長 山村係長 清水係長 深井主任 根岸主任</p>
事務局補助	日本下水道事業団経営支援課：本島課長代理 久保主事
会議の公開	<input checked="" type="radio"/> 可 ・ <input type="radio"/> 不可

傍聴者数	0人
議 題	1 答申書の確認
決定事項	答申書の完成 市長へ答申書を提出

審 議 会 経 過

発言者	発 言 内 容
事務局	<p>1 開会</p> <p>ただ今から「令和4年第6回桶川市公共下水道事業審議会」を開会いたします。</p> <p>私は、司会を担当させていただきます下水道課の飯島です。どうぞ、よろしくお願いいたします。</p> <p>本日はお忙しい中、審議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。</p> <p>お手元に、本日の資料を用意させていただいております。「答申書(写)」と「令和5年桶川市公共下水道事業審議会スケジュール」がございます。不足がありましたら、事務局までお申し出ください。</p> <p style="text-align: center;">【資料の確認】</p> <p>それでは、進めさせていただきます。</p> <p>審議会条例第5条第2項の規定では、「会議は、委員の過半数が出席しなければ開くことができない。」とされております。</p> <p>本日は、全委員10名のうち、10名の委員にご出席いただいておりますので、本会議が成立していることをご報告いたします。</p> <p>なお、審議会条例第5条第1項の規定に基づきまして、ここからは作山会長が議長として進行をお願いいたします。</p>
会長	<p>それでは、議長として進行を務めさせていただきます。</p> <p>委員の皆様のご協力をお願いいたします。着座にて進行させていただきます。</p>
会長	<p>まず初めに皆様にお諮りします。本審議会は、条例第5条により原則公開となっております。会議の進行に著しい支障が生じることが明らかであると審議会が認めるときは、この限りではないとなっております。本日の審議会は、公開ということよろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">【委員了承】</p> <p>ご異議がないようですので、本審議会は公開とすることに決しました。</p>
会長	<p>次に傍聴人について、事務局より報告をお願いいたします。</p>
事務局	<p>審議会条例第5条第4項に規定する傍聴人はございません。</p>

会長	<p>2 議題等 それでは、次第2「議題等」に入らせていただきたいと思います。 議題等の(1)「答申書の確認」について、事務局から説明をお願いします。</p>
事務局	<p>【説明】 「答申書の確認」 【答申書(写)を使用し説明】</p>
会長	<p>はい。ありがとうございました。事務局から、「答申書の確認」について説明があり、確認を終えました。委員の皆様、これで答申書の完成とし、市長へ提出するという事によろしいでしょうか。</p> <p>【委員了承】</p> <p>全員ご異議なしということによろしいですね。 それでは、これで答申書は完成となりました。 本日の議題は以上となります。 事務局にお返しします。</p>
事務局	<p>答申書の提出を10時半に予定しております。 答申書提出の準備を行いますので、このままお待ちください。</p> <p>【答申書提出準備】 【市長入室】</p>
事務局	<p>3 答申書の提出 それでは、答申書の提出を行います。 作山会長から小野市長へ、答申書の提出をお願いします。</p> <p>【答申書朗読後、市長へ提出】</p>
事務局	<p>4 市長あいさつ それでは、小野市長よりご挨拶申し上げます。</p>
市長	<p>あらためまして皆様おはようございます。 本当に、委員の皆様へおかれましては、今年の1月から本日までということで、大変長い期間におかれまして、慎重なご審議をいただき本当にありがとうございました。 この「持続可能な桶川市公共下水道事業運営のための使用料適正化について」のということで、ただいま答申をいただいたところでございます。</p>

	<p>この長引くコロナ禍で、また様々な物価が高騰しているなかで、料金の適正化という、いわゆる持続可能な適正化ということになると、当然値上げというところが前提となって、色々な意味でのご審議ということで、大変皆様におかれましては、市民の皆様への負担をややもすると強いてしまう部分もございまして、大変心苦しい中での色々な意味でのご審議をいただいたのかなとその点につきまして、今回市としましても心から皆様のご苦勞に対して感謝を申し上げる次第でございます。</p> <p>桶川市も世界の持続可能な開発目標であるSDGsの精神に則って、一昨年50周年を迎えたわけでございますけれども、これから50年先100年先その先も含めて持続可能なまちづくり、これはもう桶川市に限ったことではないですけれども、そうした取り組みを進めていかなければならないわけでありまして。</p> <p>今回の下水道使用料の適正化についても、大きなひとつの課題というふうに認識しているところでございます。</p> <p>これから老朽化したインフラ施設を、いかに維持管理していくかは本当に全国の自治体にとって大きな課題でありますので、その中で今回答申いただきました内容をしっかりと真摯に受け止めさせていただきまして、また付帯意見等もいただきましたので、使用料改定にあたりましては、その時々々の社会情勢をしっかりと勘案しながら適切な改定ということをしつかりと進めていきたいと考えております。</p> <p>また委員の皆様には、引き続きましてご指導とご協力のほど、よろしく申し上げます。</p> <p>新型コロナウイルスも第7派が収束気味かと思っていた矢先に、なにやらこのところ、第8派に入ったのではないかという報道も一部ございます。非常にまだまだ予断を許さない状況が続いております。また、これから寒くなってインフルエンザの流行も懸念されているような状況でございますので、どうか委員の皆様におかれましては、ご健康にご留意いただき、またそれぞれのお立場でご活躍されますことを心からご祈念申し上げ、そして本当に長い期間、大変重要かつなかなか難しい課題に対しまして、慎重にご審議いただき、本日このように答申をいただきましたことに心から感謝を申し上げまして、私からのお礼のご挨拶に代えさせていただきます。</p> <p>本当にどうもありがとうございました。</p>
事務局	<p>ありがとうございました。</p> <p>小野市長につきましては、この後、公務が控えておりますので、ここで退席させていただきます。</p> <p style="text-align: center;">【市長退出】</p> <p>皆様、ありがとうございました。</p> <p>本日の議事録の確認は、作山会長と白根委員となりますのでよろしくをお願いします。</p>

	最後の次第5連絡事項に移ります。
事務局	5 連絡事項 【説明】 令和5年 桶川市公共下水道事業審議会の予定について
事務局	最後に、事務局を代表いたしまして、下水道課長よりひとことご挨拶申し上げます。 【下水道課長】 本日、市長からの諮問事項に対しまして、先ほど答申を行いました。これで本審議会としては1つの区切りとなりました。本市として下水道審議会条例制定後、初めての諮問事項でございましたが、委員の皆様におかれましては、大変お忙しい中、慎重なるご審議を頂き誠にありがとうございました。 また、来年開催予定の本審議会につきましても、安定した下水道事業運営のため、委員の皆様におかれましては、引き続きご協力のほどよろしくお願いいたします。
事務局	6 閉会 以上をもちまして本日の桶川市公共下水道事業審議会を閉会いたします。 委員の皆様方におかれましては、長時間にわたりご協力いただきまして、ありがとうございました。

以上